

別記第1号様式(第7関係)

会 議 録

附属機関又は 会議体の名称		令和3年度 第4回教育に関する事務の点検・評価委員会
事務局(担当課)		庶務課
開催日時		令和4年1月26日(水) 午後19時00～午後20時00分
開催場所		豊島区役所 教育委員会室(本庁舎8階)
議 題		(1) 評価結果報告 (2) その他
公開の 可否	会 議	<input checked="" type="checkbox"/> 公開 <input type="checkbox"/> 非公開 <input type="checkbox"/> 一部非公開 傍聴人数 0 人
		非公開・一部非公開の場合は、その理由
	会議録	<input checked="" type="checkbox"/> 公開 <input type="checkbox"/> 非公開 <input type="checkbox"/> 一部非公開
		非公開・一部非公開の場合は、その理由
出席者	委員	美谷島 正義 木村 文香 岩井 由美子(敬称略)
	その他	教育長、教育部長、教育施策推進担当課長、学務課長、放課後対策課長、 学校施設課長、指導課長、教育センター長
	事務局	庶務課長

審 議 経 過

発 言 者	発 言 要 旨
美谷島委員長	<p>【開会】</p> <p>それでは議事に入りたいと思います。本日はご案内の通り、これまでの審議に基づいた、評価の結果を報告いたします。お手元の評価報告書（案）をご覧頂きたいと思います。</p> <p>それぞれの委員の方々が評価を付けて頂きました。今私共の方で、委員会として結論を出させて頂きました。そのことについて、まず初めに説明をしたいと思っています。</p> <p>事業が5つありまして、『ICT環境の整備』については、ここに書いてある評価報告書に基づいた評価によれば、私共の委員会としては、効率性、有効性について共に、Aという形に評価いたしました。</p> <p>それから、『学校の働き方改革』につきましては、効率性がA、有効性がBという評価をいたしました。</p> <p>3番目の『コミュニティ・スクールの導入、教育活動の充実』については、効率性がA、有効性がBという評価をいたしました。</p> <p>『学校施設環境改善交付金対象事業』につきましては、効率性、有効性共Aという評価をいたしました。</p> <p>また、『区立幼稚園の認定こども園化の検討』につきましては、効率性、有効性について共にBという評価をいたしました。</p> <p>私共の委員会として、それぞれこの事業の説明を受けたときに感じたことは、区民のニーズをよく考えて頂いて、事業を推進して頂いているという点について、皆さん同じ意見を持っております。そして少し言葉が難しいのですが、血の通った行政というような扱いをしているのではないかということで、非常に評価が高いと認識して頂ければと思います。</p> <p>このBにつきましては、期待を込めてのB、課題としてもう少しここを直して頂きたいという意味がございます。それぞれの委員から後でコメントを頂きたいと思いますが、是非その部分について、それぞれの部課長が認識して頂ければと思います。</p> <p>それでは、それぞれの委員からコメントを頂ければと思います。では、岩井委員から、お願いします。</p>
岩井委員	<p>この度、5つの事業についてお話を伺うことが出来、ほとんど私はAを選ばせて頂いたのですが、先程委員長もおっしゃいましたが、期待を込めたらAにしたらいいのかBにしたらいいのか、ということが非常に迷うところでしたが、先程委員長と木村委員と話をして納得しました。</p> <p>5つの事業は、どの事業も通じて感じましたのは、子供たち、また区民にとっての直接的な非常に身近な問題でございますので、大変細かいところを分かりやすく教えて頂きまして、評価が非常にしやすいものであったということと、よくよくこの先の事業はどうなっていくのかということを見ると、大変広がりを持って、もっとこういうところが出来るとは思わないかとか、気が付かなかったところで意外と目的以上のプラスアルファのところの子供たちに良いところが結びつくのではないかと。勿論地域もですが、そういうところがたくさんあって、これからの発展についても大変期待して見守っていきたい事業であると思いまし</p>

<p>美谷島委員長</p> <p>木村委員</p> <p>美谷島委員長</p> <p>美谷島委員長</p>	<p>た。ありがとうございました。 木村委員お願いします。</p> <p>5つの事業のお話を色々伺いながら、そして色々考えさせて頂きながら思ったのは、例えば両方Aだった、『ICT環境の整備』ですとか、『学校施設環境改善交付金対象事業』は、学校施設を実際に見せて頂きながら、お話を伺えば伺うほど、大変進んでいる、凄いと、先進的な取組をされていると感じるところが非常に多かった。</p> <p>それから、中間という大変ですが、AとBという評価になっている『コミュニティ・スクールの導入・教育活動の充実』というところも、進んでいるけれども、気持ちの部分だと非常に見えやすい課題の部分があると思いました。実際会議の場でも少し言い過ぎたかもしれませんが、『学校の働き方改革』の推進とか、『区立幼稚園の認定こども園化の検討』に関しては、お二方の委員がおっしゃってくださったのと同じで、応援するとか期待を込めてとか、むしろ頑張っているところだと思います。というのは、両方Aだった2つの事業で、率直に感じた、凄いと、先進的だと思ったところを活かしていくと、率直に言うと、働き方改革や、認定こども園の話は、かなり慎重に石橋を叩きながら進んでいる感じを受けて、出来そうなところを堅実にという印象を私は持っていました。他の先進的な取り組みだと感じたところからいくと、もっと今までの枠組みに囚われずに、そんなことをやるんだ豊島区は、というようなところに繋がらなければと、強く感じました。</p> <p>今まで色々な自治体、色々な取り組みを実際に見たり、紙で読ませて頂いたりという中で、どうしても学校の声という話になったときに、子供たちの声や、地域の方の声、保護者の声が入っているのはたくさん目にしますが、教職員の目線や声を、大々的に出しているところは、私はそれ程印象がなく、その反面、先程私が先進的で凄く進んでいると感じた、両方Aだった、ICT環境や学校施設環境に関しては、教職員の方の声がたくさん入っているし、実際に入る仕組み自体がきちんとできていると感じました。</p> <p>こちらでそういったことをされたら、是非他でも、そういうところでも学校の声で教職員の声が入ると、身内だからこその謙虚さみたいなものはあるのかもしれないとは思いつつ、もっと教職員の方々が元気で楽しいところというのは、きっとお子さんたちにとっても、地域の方にとっても、想像するだけで楽しくなるような場所になっていくのではないかと思いますので、是非そういう教育機関、教育環境を整えて頂けると良いのではないかと思います。どうもありがとうございます。</p> <p>それではまだ時間もございますので、私の方から、今話した部分について、委員会としてまとめましたので、評価を付けた判断理由を含めてお話をさせて頂きたいと思えます。</p> <p style="text-align: center;">—美谷島委員長解説—</p> <p>1. ICT環境の整備 ---美谷島委員長 資料読み上げ---</p> <p>2. 学校の働き方改革の推進 ---美谷島委員長 資料読み上げ---</p> <p>今やっている事業については一定の評価はしますが、ともかく抜本的にもう少し教員の働き方改革を、既存の数字などではなく、豊島区自体</p>
---	---

のこうなんだ、というものを打ち出してもらいたいという願いを込めての課題でございます。

3. コミュニティ・スクールの導入・教育活動の充実

--- 美谷島委員長 資料読み上げ---

4. 学校施設環境改善交付金対象事業

--- 美谷島委員長 資料読み上げ---

・効率性の評価すべき点について

これは、業者の選定、業者もよくやってくれたという評価もあります。当然工期の遅れなどが発生することもあったのですが、それはいわゆる工務店の職人さんとの関わり、改修中の学校の生徒の関わり、そういうものが良く突ったために起こったもので、副産物としての教育効果とも言えるのではないかと考えております。

5. 区立幼稚園の認定こども園化の検討

--- 美谷島委員長 資料読み上げ---

委員共通して出たのは、認定こども園を本当に魅力的なものにして頂きたい。つまり、私立となどではなくて、公立はこれなんだ、凄いんだ、というような魅力あるものにして頂きたい、という願いを込めての課題と受け取って頂きたいというふうに思います。

それでは、今言ったことが評価報告書の中に書いてありますので、これを私共委員会としては、教育長に手渡したいと思っております。

金子教育長

頂戴いたします。

美谷島委員長

では、教育長宜しく願いいたします。

—写真撮影—

美谷島委員長

それでは今お渡ししましたので、教育長から一言コメントを頂きたいと思っております。

金子教育長

ただ今ご報告をいただきました、ありがとうございました。このコロナの中、大変な状況の中に、現場も含めおいで頂きまして、本当にありがとうございました。貴重なご意見、全て受け止めたいと思っております。特にAという部分については、過大な評価を頂きました。嬉しい限りです。本当は、BはCなのかと思いつつ伺いました。大分優しく評価して頂いたというふうに受け止めております。特にその中でも、聞いている部分もありますが、もっと現場の教職員の声を聴くように、という部分は本当に重く受け止めさせて頂きます。幾つかのところで、確かにおっしゃる通りで、多分に慎重かと。もっと、豊島らしく突破したらいいのに、というエールを頂いたと思っております。

理由は2つあるかと思っております。一つは、私に勇気がないのかと。もっと頑張りたいと思っております。背中を押された思いがあります。

もう一つは、愚痴になってしまいますが、どうしても区長部局がお金を持っていたり、人事を持っていたりしますので、それを理由にするつもりはございませんが、それだから余計に、委員の方々からこういうふうにエールを頂いたということを是非そちらにもご説明をし、是非早く

美谷島委員長	<p>やらせてくださいということで、励ましにさせて頂きたいと思います。全て駄目という批判ではなくてエールになっているので、非常に感動いたしました。本当にありがとうございました。一応先進的になっているものだけではなくて、平均値をただ目指すのではなくて、豊島区らしく全ての項目について、おっしゃって頂いたように進めてまいりたいと思います。今回は本当にありがとうございました。</p> <p>それでは、本日の議事は終わりましたので、以上を持ちまして第4回の教育に関する事務の点検評価委員会を閉会いたします。どうもありがとうございました。</p> <p style="text-align: center;">—閉会—</p>
提出された資料等	令和3年度教育に関する事務の点検・評価報告書